



第 25 号

R7.4.10

R7 年度

足高第 3 学年通信

いよいよ、勝負の学年です！

全国50万人との戦いが始まります。
目標は高い方が、登ったとき気持ちいいですよ。

学年目標（R7 3学年） 守破離の『離』 ← 型や教えから離れて、個性を発揮する段階

- 心と体の健康に留意し、学校中心の生活リズムを確立する。
- 「自分は絶対に第一志望の大学に合格する」という強固な意志をもち、基礎学力定着を念頭においた学習計画を立て実行する。
- 足高の中核として部活動や学校行事に全力で取り組み、より良き伝統を築く。

学習の心構え 1年後の自分の姿を見据え、その姿から逆算して見通しを立てた上で、今、何をなすべきかを考えましょう。

1学期 模擬試験が月に1回はあります。さらに定期テストや実力テストもあります。テストを受けたら必ず見直しをしましょう。単に間違えた問題の正答を見返すだけでなく、なぜ間違えたのかの理由を突き詰め、類似した問題には二度と間違えないだけの見直しが必要です。また、正解した問題でも、その問題文や選択肢を通じて新たな知識や見方を学びましょう。

(1) **授業を大切に**する 何はともあれ、授業第一です。授業を疎かにして受験勉強をするなどあり得ません。むしろ、教科書の内容などは授業中にすべてを学び取り、自宅ではプラスアルファの学習ができるようにしましょう。近年の大学入学共通テストは「思考・判断・表現」が重視されると言われますが、これらはあくまで「知識・理解」が基礎となっているのです。正しい知識を習得し、思考を巡らすことで、力は伸びていくでしょう。

(2) **偏差値を下げない** 3年生の模擬試験は、浪人生たちも受験します。すでに教科書や受験勉強を一通り行っているため、現役生は秋頃まで相対的に成績が低下しがちです。そこで「仕方がない」と諦めるのではなく、なんとか踏みとどまって、偏差値が下がらないようにしましょう。そして、部活動に区切りがついてからは、部活動にかけていた時間をそのまま学習に振り向けて、学習時間を増やしましょう。ただし、成績が下がったからと言って志望校のレベルを安易に下げることが避けましょう。志望校の合格圏内に到達するためには、どの科目のどの分野を強化すべきなのかを把握し、全力で改善していきましょう。

(3) あえて苦しい環境に身を置く 入試では、自分の思い通りの環境で受験できるでしょうか。隣の人の問題用紙をめくる音や咳等で影響を受ける可能性はありませんか。共通テストの休み時間は全員が静かに直前学習しているでしょうか。受験では何が起きるか分かりません。自分の思い描いた理想的な環境で受験できる可能性は、ほぼゼロと言っても良いでしょう。だからこそ、受験の際にどんなことが来ても泰然自若としていられるために、周囲に惑わされずに集中できるようになることも必要ではないでしょうか。

「難関大学現役合格を目指すための講演会」(河合塾)

目的：難関大学への現役合格を実現するために、今後1年弱をどのように過ごしていけばよいかを考え実行に移す機会とする。

対象者：難関大、ブロック大等志望者 医学部医学科等、一般的に難関と言われている学部・学科を志望している生徒。志望校への現役合格実現に向けて、難関大学志望者と共に歩んでいきたい生徒。

日時：3/28金 14:30~16:00 (本校：大講義室)

生徒感想 ・基礎固めに重点を置きながら、大学の出題傾向を把握することが最重要。

- ・赤本で志望校の問題を分析して勉強していくことが大切だと分かった。
- ・模試の結果を分析して自分が苦手な分野中心に学習を進める。
- ・自分はこの大学に合格するという、強い意志が非常に重要だと分かった。
- ・共テ模試の結果が、第一志望E判定でやはり自分には厳しいのかと思っていた。しかし、今日の講演会でボーダーのC判定にはあとわずかな点が必要で、1科目で数点上げられれば合格ラインに達すると分かり、模試の判定に一喜一憂しなくて良いのだと実感した。それ以上にきちんと自己分析する大切さを学んだ。
- ・週6で部活があり勉強時間の確保が難しいが、志望校合格から逆算して計画を立て、部活動引退までの時間を上手く活用し、その期間どんな学習をすべきか考えて実行に移したい。
- ・部活を引退するまでの3カ月間を全力で文武両道に励み、その後、受験勉強に全力で取り組みたい。
- ・模試は結果を出すために受けるのではなく、自分の位置を知るために受け結果を分析し、学習に反映させることが大切。情報は得られるだけ得た方が有利であること。
- ・弱気になってしまい、2年生の初めの頃に志望していた大学ではないところを目指していましたが、今日の講演を聞いて、もう一度、強気な目標を立ててみよう、と思い直すことができました。
- ・自分がライバルとどの科目どの単元で差がついているのかと苦手な分野は何かを分析し、春休みは苦手改善及び得意科目の予習に費やしたい。
- ・今はA判定じゃなくていい、C判定を狙う。
- ・時事問題に対応するため新聞を読む。共通テストは時事に絡んだ問題が出題されることがある。
- ・今は、目標はC判定で、焦る必要はないことを聞いて少し安心した。
- ・試験の際に、切り捨てる難しい問題を見極めることが大切だとわかった。
- ・難関大は目指して行くもの。成績が上がったら、行こうかなと思う大学では無い。
- ・模試の分析をして、苦手なところを復習したり、どこが減点されているかなどを知ることが大切。
- ・メンタルが落ち込まない人はいない。回復力が早いかどうか。
- ・受験勉強をするにあたり、不安な気持ちがあったが、講演会に参加し、講師の方の話を聞いてこれから頑張っていこうという気持ちになれた。
- ・受験は情報戦。学力がボーダーラインを超えてても情報レスな人は負ける。
- ・参考書を新しく買うより、学校の教科書を復習する。